

発表要約

UNIDO-JCM：アフリカ JCM パートナー国における JCM プロジェクト 2025 年公募提案（CfP2025）

（話者：UNIDO-JCM プロジェクトマネジャー 増田 正悟）

UNIDO-JCM について

UNIDO 概要

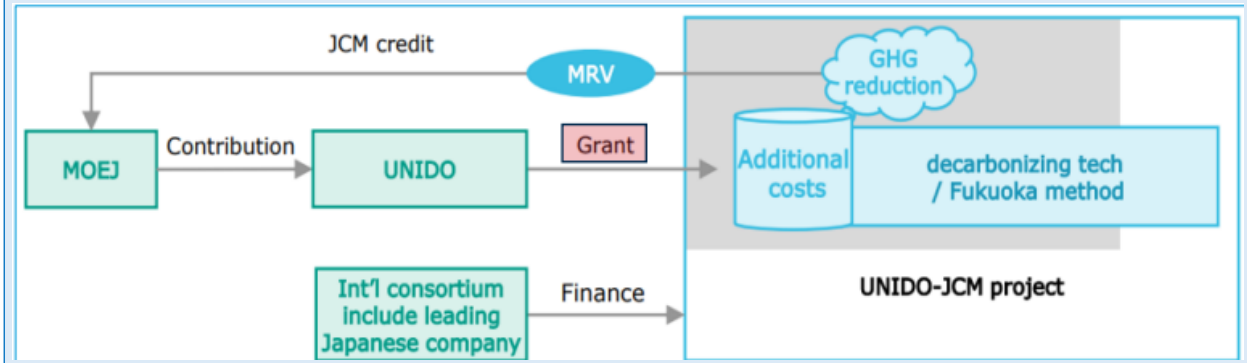
- 国連工業開発機関（UNIDO）は、貧困削減、包括的なグローバリゼーション、持続可能性のための産業開発を推進する国連の専門機関である。
- UNIDO の使命は、開発途上国や新興国の経済における包摂的かつ持続可能な産業開発（ISID）を促進し、加速することである。
- UNIDO のプログラムの焦点は、以下の 4 つの戦略的優先事項で構成されている
 - 共 栄 の 創 出
 - 経済競争力の向上
 - 環境の保護
 - 知識の強化

- UNIDO の増田です。国連公式言語である英語になりますが、UNIDO-JCM をご紹介します。
- UNIDO は国連の専門機関で、「包摂的かつ持続可能な産業開発（ISIDⁱ）」の促進と加速を使命とし、脱炭素移行を進める開発途上国と新興国の産業開発を支援しています。
- JCM（二国間クレジット制度）をはじめとする市場メカニズムの推進は、UNIDO の使命に沿っていると言えます。

ⁱ 事務局注：ISID（Inclusive and Sustainable Industrial Development）

UNIDO-JCM 概要

アフリカの JCM パートナー国にて UNIDO からの補助金（Grant）協力を通じ JCM プロジェクトの早期形成を加速



- UNIDO-JCM は、アジア諸国や南アに比べて JCM プロジェクト数の少ないアフリカ JCM パートナー国において、再エネ・省エネプロジェクトと廃棄物処理場における福岡方式導入プロジェクトの早期形成を加速するための補助金（Grant）を提供しています。

2025 年 UNIDO-JCM による JCM プロジェクト公募提案（CfP2025）基本情報

ステージ	日時または参考期間
公募開始	2025 年 5 月 30 日（本日）
（応募意向表明*）	（2025 年 6 月 13 日）
質問期限	2025 年 8 月 22 日
提案書提出期限	2025 年 8 月 29 日 17 時（中欧夏時間）
審査期間	2025 年 9 月開始（未定）

（*）応募意向表明は欠格要件ではないため、この 2 週間は厳格な期限ではない。ただし、応募動向のモニタリングのため、すべての応募者はできるだけ早く提案書の実施意向を表明することが推奨される。

- 本公募（CfP）の公式言語およびすべてのコミュニケーションに用いられる言語は英語である。
- 申請者は、プロジェクト提案書の作成・提出にあたっては、UNIDO の eProcurement ポータルを利用すること。（本日説明）
- 申請者は、記録管理及び将来の監査のために、eProcurement ポータルの Q&A 機能を利用することとする。申請者がプロジェクトチームメンバーと直接連絡を取ることは

- 応募の実施意向を 2 週間以内に行うことは必須ではありませんが、意向をお知らせいただければ関連情報が更新された際に UNIDO からお伝えできますので、ご関心のある全ての方に意

向表明を行って頂くことを強く推奨します。

- 質問受付期限は 8 月 22 日、提案書の提出期限は 8 月 29 日です。
- 公募に係る一連のプロセスは、すべて UNIDO Procurement ポータルを通じて行います。

公募要件

- 本公募の対象には 2 つのメニューがあり、1 つは再生可能エネルギーや省エネルギーによる化石燃料エネルギー由来の CO2 排出削減を対象としています。もう 1 つは廃棄物処分場における準好気性埋立処分技術である福岡方式の適用による廃棄物処分場からのメタン排出削減を対象としています。
- 両者においては、実施・試運転期間、最低モニタリング期間、費用対効果の閾値が異なるという性質の違いがあります。
- 補助金（Grant）の上限額は前者が 150 万米ドル、後者が 50 万米ドルですが、どちらの補助金（Grant）も対象経費の 75% までカバーできます。

対象プロジェクト	<u>再エネ・省エネ対策を通じた化石燃料由来 CO2 排出削減</u>	<u>廃棄物処分場への福岡方式（準好気性埋立処分技術）の導入によるメタン排出削減</u>
1 提案あたりの最大補助金（Grant）額	1,500,000 米ドル	500,000 米ドル
対象経費の最高補助率	75%	75%
完工及び設備稼働開始時期	<u>2027 年：</u> 設備・機器の設置～設備稼働開始期限 <u>2028 年～：</u> 設備稼働・モニタリング・JCM 方法論案の合同委員会への提出等	<u>2027 年：</u> 設備・機器の設置～設備稼働開始期限 <u>2028 年：</u> 廃棄物の埋立完了、JCM 方法論案の合同委員会への提出 <u>2029 年～：</u> モニタリング等
GHG 削減量モニタリングの最短期間	5 年	10 年
費用対効果	30 米ドル / tCO-2	60 米ドル / tCO-2

評価プロセス

- a) 予備審査 - 資格要件・基準
- b) 技術的・財務的評価、提案の順位付け
- c) 日本とアフリカ JCM パートナー国との合同委員会（JC）におけるプロジェクト概要書（PIN）への「異議なし(No objection)」プロセス

- 最後に提案書の評価基準等をご説明します。
- 最も重要なのは、案件採択は JCM ルールに従うため、プロジェクト概要書（PIN：Project Idea Note）は日本と JCM パートナー国との合同委員会（Joint Committee）の下で、「異議なし（No objection）」が得られなければならないことです。
- 具体的には、UNIDO 内の審査を通過した JCM プロジェクト提案は、環境省を通じて当該アフリカ JCM パートナー国との合同委員会に PIN が提出され、当該 PIN への当該合同委員会による No objection が得られた提案が最終的に採択されます。
- この PIN 手続きを円滑に進めるため、アフリカ JCM パートナー国側の合同委員会メンバーや関係者と事前に協議を行っておくことが重要です。

（話者：UNIDO 企業サービス・運営局 調達部副長 Ms. Romina MATTASSINI）

応募方法

UNIDO Procurement ポータル

UNIDO Procurement ポータル	以下の目的には、UNIDO Procurement（電子調達システム）ポータルを使用する必要がある： - 提案募集書類の全セットへのアクセス - 応募者の参加確認 - 提案募集書類に対する説明や変更内容へのアクセス - 提出期限前に提案募集書類に関する質問の提出 - 提出期限前に提案書の提出および変更 UNIDO はその他の通信手段や提案書の提出方法を受け付けない。 申請者は UNIDO Procurement ポータルへの登録を推奨される。
UNIDO Procurement システム・ガイド	ステップ・バイ・ステップに説明しているシステムガイド（「UNIDO 電子調達システムガイド」）は UNIDO の調達ウェブサイトからダウンロード可能： https://www.unido.org/get-involved-procurement/procurement-

opportunities

UNIDO 電子調達システムガイドへのアクセスに関する詳細情報は次のスライドで示す。

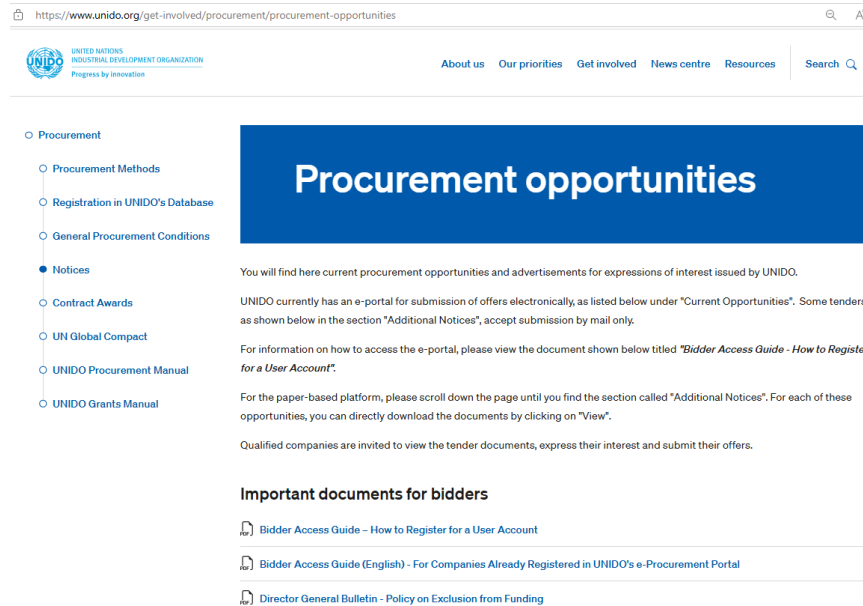
- UNIDO のロミーナ・マタッシーニです。UNIDO の調達担当官として本日公示された UNIDO-JCM の提案募集のプロセスを主導しますので、提案募集への応募方法についてご説明します。
- 応募は UNIDO の Procurement ポータルを使って行う必要があります、当該ポータルにおいては、提案募集の書類一式にアクセスすることができますので、すべてをダウンロードし、注意深く熟読することを強くお勧めします。また、応募意向書の提出は必須ではありませんが、提出することで公募に関する連絡や説明を自動的に受け取るようにできることを強くお勧めします。ポータルは、提案公募に係る追加説明や修正にアクセスしたり、質問（提案受付期限の 1 週間前まで）をしたりするためにも使われます。
- 提案書提出の唯一の方法がこのポータルサイトです、その他の連絡手段や提案書の提出は受け付けません。

2つのアクセス方法

- 1つは UNIDO ウェブサイト www.unido.org のフッターに並んでいる Get Involved の列にある Procurement をクリックすること。または、unido.org/procurement を直接クリックしても同じページに入ることができます。

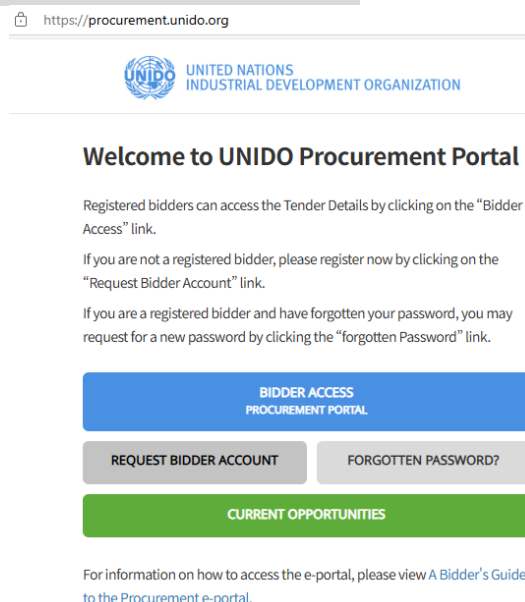


- 画面左側の Notice をクリックすると、すべての調達情報を見ることができます。



- 入札者向けにポータルの使いかたのステップ・バイ・ステップのガイドが表示されていますので、ぜひクリックして PDF ファイルをダウンロードして熟読してください。
- ([いちばん上の PDF](#) は初めてお使いになるかたのためのもので) まだアカウントを登録されていない方は、まず入札者アカウントをリクエストしてください。

アカウントの作成 <https://procurement.unido.org/>



- 入札者アカウントをリクエストすると、下の水色のページに移動しますので、そこで貴社に関するすべての情報と連絡先の情報を正確に入力してください。

https://xm.unido.org/sap/bc/webdynpro/sapsrm/wda_e_suco_sreg?sap-client=001#

Supplier Self-Registration

Send

Close

?

Welcome to UNIDO Procurement Portal

Thank you for your interest in UNIDO's current procurement opportunities!

Please fill in all fields marked with an asterisk (*). They are mandatory for us to be able to process your request for an account.

Please allow up to three (3) business days to review your request and respond to you with your account details and further instructions on how to download our tender documents and submit your proposal, should you choose to do so.

For any questions regarding this form or anything related to our procurement portal, please contact us via procurement@unido.org or call us at +43 1 26026 ext. 4608 during our call-in times: Monday to Friday, between 9:30 – 11:30 and 14:30 – 16:30 Central European Time.

* Fields marked with an asterisk are mandatory.

General Company Information

* Company Name:

Language:

Address

* Country:

Region:

* Postal Code / City:

Street/House Number:

Building/Floor/Room:

PO Box Address

PO Box: ☐ Without Number:

Country:

Postal Code / City:

Communication

* Phone Number:

Fax Number:

* E-Mail Address:

調達情報一覧

- 先ほどのページ

<https://www.unido.org/get-involved/procurement/procurement-opportunities>

の下のほうには現在公募中の調達情報（Current Opportunities）が掲載されています。

- もしアカウントにアクセスしようとした際に何か問題があれば、ぜひこのメールアドレス（unido@unido.org）をお使いください。
- UNIDO-JCM の公募の情報は下のほうにあります、こちらになります。
-

公募名	対象国	締切	タイプ	イベント番号	登録
Call for Proposals to identify and select Japanese companies that will implement UNIDO-JCM	ケニア、 エチオピア、 セネガル、 チュニジア、 タンザニア	29.08.2025 17:00:00 CEST	RFP (1 env.)	7000007714	Click here for more information

- 右側の「登録」をクリックすると、先ほどお見せした画面に飛びますので、必要に応じてアカウント登録等をしてください。問題が発生する可能性がありますので、もしまだアクセスされていないのであれば、まずはできるだけ早くアクセスすることをお勧めします。

- 多くの方が応募されることを願っており、期限内にご提案をいただければと思います。ありがとうございました。

質疑応答

質問：本公募の対象は、再生可能エネルギーの導入・省エネルギーによる CO2 排出削減と福岡方式を活用した廃棄物処分場におけるメタン排出削減の 2 タイプのみでしょうか。またアフリカにおける対象国を広げる予定はありますか。

回答：UNIDO-JCM による補助対象は再エネ・省エネ、もしくは福岡方式、この 2 つに限られています。UNIDO は JCM プロジェクト早期形成の実施機関という立場となり、外交関係の構築や新規パートナー国の設定といった事項は日本国政府の外交関係に基づくものであるため、UNIDO からは回答できません。

回答補足（環境省参事官室）：アフリカにおける JCM パートナー国も広げる方向で進めています。

質問：UNIDO-JCM は JCM パートナー国に限定されるのでしょうか。

回答：UNIDO-JCM の目的は、現在のアフリカ JCM パートナー国における JCM プロジェクトの早期形成の支援であるため、JCM パートナー国でないアフリカ諸国は、本公募の対象外です。